

1月例会はイギリス映画『輝ける人生』

加古川シネマクラブは設立20年を迎えます

◇新年あいさつ

2022年 あけまして おめでとうございます

新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、今年加古川シネマクラブは設立2002年から20年を迎えました。「東播磨の地域に良い映画を」と2か月に1回の例会を続け、114本(特別例会を含めると120本)の映画を観てきました。たくさんのお会いと別れがありました。続けることが大切だと思っています。

昨年は会員のみなさんからカンパ、切手、助言をいただき、ありがとうございました。今後の運営に役立てていきます。

今年も「良質な映画上映」をしていくため、一緒に会員を増やし、ともに笑い、涙し、映画を楽しみましょう。本年もよろしくお祈りします。

もうしばらくは、体調が悪い時は参加しない、手指の手洗い、消毒、マスクの着用、3密を避ける、大声で話さないなどを守って参加してください。



例会のお知らせ

■名称／第115回例会『輝ける人生』

■日時／2022年1月26日(水)

①PM2:00～、②PM4:20～、③PM6:40～

■場所／加古川総合文化センター大会議室

(JR 東加古川駅から北へ徒歩10分、車は加古川バイパス加古川東ランプ北東へ600m)

■受付／入会手続きが終わっている方は、受付に同封の「例会参加券」をお渡しください。入会手続きしていない方は、受付で4箇月分の会費(2000円)を支払い、入会手続きを終えてから「例会参加券」をお受取りください。

【例会作品データ】

■タイトル／『輝ける人生』

原題：FINDING YOUR FEET

■監督／リチャード・ロンクレイン

■出演／イメルダ・スタウトン、ティモシー・スポール、セリア・イムリー、デヴィッド・ヘイマン、ジョン・セッションズ、ジョアンナ・ラムレイ

■データ／2017年、イギリス、114分

■ジャンル／ヒューマンドラマ、コメディ

■解説／35年連れ添った夫の浮気発覚をきっかけに、自らの人生を見つめ直し、音楽とダンスに心を癒され、忘れかけていた情熱を思い出していく女性の姿を、ダンス教室と同年代の仲間たちとの交流とともに描いていた人生賛歌。

長年、英国を代表する老優の共演で描いたハートフルドラマで、主演は『ヴェラ・ドレイク』『パレードへようこそ』のイメルダ・スタウトン、監督は『ニューヨーク 眺めのいい部屋売ります』のリチャード・ロンクレイン。

私の映画KAN クリント・イストウッド「クライ・マッチョ」ほか

あけまして おめでとうございます。

アクション映画好きな私は、これから公開される2本の映画を楽しみにしています。

1本目は“クリント・イーストウッド”の『クライ・マッチョ』、2本目は“リアム・ニーソン”の『マークスマン』です。

『マークスマン』の監督は、クリント・イーストウッドの常連プロデューサーでクリント・イーストウッド主演『人生の特等席』(2012年公開)を監督デビューしたもので、『クライ・マッチョ』は、クリント・イーストウッド監督・主演ですから、2本の映画は、似通った雰囲気を出しているのかもしれませんが……

クリント・イーストウッドのこと少々。

テレビが家にやってきたころ、プロレスとアメリカテレビ映画放送が盛んな時代でした。楽しみだったのは『ローハイド』でした。毎週見ているうちに、脇役ながらスタイリッシュなクリント・イーストウッドのファンとなっていました。

今年91才。2019年公開の『運び屋』監督・主演で、もうこれが最後かと思いましたが、2020年『リチャード・ジュエル』を監督、公開。今年1月に『クライ・マッチョ』が公開。頑張るクリント・イーストウッドに、映画を観る前から元気もらえる気持ちです。(芳)

前回の例会報告

11月18日(木)の11月例会では、イギリス南西部の小さな港町で、1995年に慈善事業の資金集めるために現役漁師が中心となって結成した舟歌バンド“フィッシャーメンズ・フレンズ”のサクセスストーリーを映画化した『フィッシャーメンズ・ソング〜コーンウォールから愛をこめて〜』を鑑賞しました。アンケートの感想から

- ・楽しくて心ウキウキでした。
- ・おもしろかった 珍しいスコットランドほどではありませんが、何かイングランド歴史上の摩擦を感じました。
- ・音楽よかったです。
- ・人間の心をあたたくしてもらいました。

参加会員81名(新入会2名)、明石シネマクラブから13名参加。

明石シネマクラブ例会情報

■名称/第69回例会『チャンシルさんには福が多いね』
(2021年、韓国、96分)

■監督・脚本/キム・チョヒ

■出演者/カン・マルグム、ユン・ヨジョン、キム・ヨンミン、ユン・スンア、ペ・ユラム

■ジャンル/ドラマ、コメディ

■解説/韓国映画界期待の女性監督キム・チョヒによる記念すべき長編監督デビュー作。

仕事一筋、映画をこよなく愛する独身のアラフォーの女性映画プロデューサーの突然の失職、この出来事をきっかけに、仲良しの女優の家で家政婦さんとして働き始め、自らの人生を見つめ直す姿を、ユーモアを織りまぜて描きだす。

■日時/2月16日(水)①PM2:00-、②PM4:30-、③PM7:00-

■場所/アスパア明石9階子線ホール(JR明石駅徒歩5分)

■目的・内容/加古川シネマクラブと明石シネマクラブの交流事業として、映画鑑賞の機会を増やし新入会員を増やそうと、例会に相互参加できるようにしています。

■受付/会場受付で、①加古川シネマクラブの会員であることを証明するもの(氏名が記されている例会参加券が送られてきた封筒など)を提示し、②鑑賞希望であることを告げて、③受付簿にサインする

■明石シネマクラブ TEL 090-3860-6662 (金沢まで)

ご意見をお待ちしています

映画の感想や意見など、このニュースへ記事をお寄せください。200-300字程度にまとめていただければ助かります。おすすめ作品をファックス、メールや例会会場のアンケート用紙でお知らせください。

加古川シネマクラブ 〒675-0101

加古川市平岡町新在家 752-46 B-313 山本方

TEL 090-9283-0435 FAX 079-425-4499 ※

E-MAIL cinemaclub@nifty.com

<http://kagogawacinemaclub.c.ooco.jp/>

※ファクシミリの番号が変わっています。

会員数131人(11月18日現在)

